



# Mito City International Association

(公財)水戸市国際交流協会機関紙

第47号

2013.11

## 第23回水戸市学生親善大使がアナハイム市を訪問しました

2013年7月26日(金)から8月11日(日)までの17日間、平成25年度水戸市学生親善大使が、水戸市と国際親善姉妹都市であるアナハイム市(米国・カリフォルニア州)を訪問しました。今回の訪問で親善大使は、アナハイム市およびアナハイム市姉妹都市委員会のご厚意により、宿泊はすべて一般市民宅でのホームステイをし、市長表敬訪問および市議会議場視察、文化・スポーツ施設等の視察、ホストファミリーとの交流を行いました。

滞在最終日の送別パーティーでは、親善大使全員で復興支援ソング“花は咲く”の合唱を披露しました。2011年3月の東日本大震災発生後、アナハイム市からの復興を願う励ましのメッセージが届き、水戸市からお礼を返信した往復交流の経緯があります。今年の6月には、これら水戸市とアナハイム市との姉妹都市交流が、第7回自治体国際交流表彰(総務大臣賞)を受賞しました。会場では歌を通じて被災の困難を乗り越える勇気と希望を共有でき、市民交流の絆がより深まったと思います。この訪問を機に、大使の皆さんが、将来の水戸市の国際交流・協力を寄与する中心的な存在になることを期待しています。



アナハイム市長表敬訪問にて(平成25年8月5日)

日 程	
7月26日(金)	アナハイム到着、ホストファミリーとの対面
7月27日(土)	歓迎バーベキュー
7月28日(日)	ホストファミリーと過ごす
7月29日(月)	Horace Mann 小学校訪問、消防署視察
7月30日(火)	ナッツベリーファーム
7月31日(水)	サーカス鑑賞
8月1日(木)	Farmer's Market 散策、MUZEO(博物館) 見学、大リーグ観戦 等
8月2日(金)	ボーリング大会

日 程	
8月3日(土)、4日(日)	ホストファミリーと過ごす
8月5日(月)	ビーチでのキャンプファイヤー
8月6日(火)	市長表敬訪問、市議会議場見学、警察本部視察 等
8月7日(水)	ディズニーランド
8月8日(木)	ネイチャーセンター視察、ゴルフコース視察
8月9日(金)	さよならパーティー
8月10日(土)、11日(日)	帰国



## 水戸市学生親善大使

今年度の水戸市学生親善大使は、中学生5名、高校生5名が選ばれ、合計3日間の事前研修のち、7月26日(金)から8月11日(日)の17日間、アナハイム市民の家庭にホームステイしながら、行政・公共施設等の視察をしたり、英語の研修を行いました。生きた英語に触れ、身をもって異文化を体験した学生にとって、相互理解と友好親善を育む好機となりました。

### 平成25年度 水戸市学生親善大使

鯉沼 賢一郎(中学2年) 佐藤 琴音(中学2年)  
 小川 梨花(中学3年) 勝山 桂多(中学3年)  
 小森 開(中学3年) 久信田 敦子(高校1年)  
 中川 智尋(高校1年) 藤枝 穂乃花(高校1年)  
 庄司 和佳菜(高校2年) 田山 望(高校2年)  
 団長 弘津 千絵(水戸市立第三中学校教諭)



消防署視察時の様子▶

## インタビュー

### 一番印象に残っていることは何ですか？

(鯉沼) 何といってもホームステイです。海外に、“家族”ができた感じです。

(藤枝) 公共機関や小学校の訪問です。親善大使だからこそ実現した、素晴らしい体験でした。

### ホームステイでの発見や学んだことは何ですか？

(藤枝) アメリカの家庭生活を体験し、文化の違いを多く感じました。中でも、夕食の用意を家族で時間をかけて行っていたことが印象的で、とてもいいことだと思いました。私たちもお手伝いさせていただき、コミュニケーションを多くとることができた貴重な時間でした。

(鯉沼) 少し下手な英語でも恐れず、勇気を持って、ジェスチャーを交えたり、何よりも「伝えよう」という積極的な気持ちがあれば、ホストファミリーや現地の方々と心を通わせた交流ができ、互いに理解し合えることを身をもって学びました。

### 参加後、自分の気持ちや考え方がどう変わりましたか？

(鯉沼) 文化や考え方、生活習慣などの違いを肌で感じながら、現地で実際に家庭生活をしたり、親善大使として、いろいろな所を視察させて頂いたり、また様々な人々との交流を通して、それまでの自分より考え方が柔軟になり、視野が広がった様に感じます。また、これまで以上に国際交流にも興味を持つようになりました。

(藤枝) 今回の訪問を通じて、私は欧米文化に強く魅かれ、これからそれを学び、様々な事業に貢献していきたい、と思うようになりました。また、普段の生活の中でも、アメリカ人のように自分の意思をしっかりと持ち、発信していきたいと考えるようになりました。

### 鯉沼君と藤枝さんに伺いました

## 参加してみたいと思っている人へのメッセージ

「勇気を出して、一歩前へ」 最年少で、語学や知識も高校生と差があり、大使の任務が果たせるか不安でした。でも、事前研修で大使同士、兄弟のような関係になり、そんな仲間との訪問は貴重な体験でした。アナハイムでは市を挙げて歓迎してくださり、皆さん笑顔で受け入れてくださいました。かけがえのない仲間やホストファミリーとの出会いが待っています。(鯉沼)

「良い刺激」 自然な英語も身に付いて、現地の人々が使っていた「oops」という擬音語を今でもつい使ってしまう。早くアナハイムに帰りたいなあ!(久信田)

「充実した日々」 日本とは全く違う環境での生活は大変でしたが、その分とても楽しい、充実した日々を送ることができました。(小森)

「また行きたい」 とにかく楽しく、そしてアナハイムの皆様の優しさをたくさん感じる事ができた2週間でした。ぜひ、また行ってみたいです。(小川)

「まだ帰りたくなかった」 初の海外でドキドキしたけれど、同世代だったので修学旅行のようでした。また、アナハイムでお世話になった皆様はとても優しくかったです。よい経験になりました。(佐藤)

「多くの学び」 勇気を出して英語でコミュニケーションをとることで、視野を広げることができました。不安ばかりの私を受け入れてくれた現地の方々や、サポートしてくださった皆様に感謝します。(中川)

「ぜひ応募して」 この事業では、旅行では決して味わうことのできない体験、人とのつながりを存分に楽しむことができます。その一つ一つは、しっかりと心に刻まれ、いい形でずっと残っていきます。少しでも参加してみたいと思ったなら、ぜひ応募して欲しいです。(藤枝)

「素晴らしい経験」 アナハイムでは数多くの素晴らしい経験をしました。なかでも、失敗を恐れずに行動する勇気や積極性がいかに大切かを学びました。今後の生活に活かしていこうと思います。(庄司)

「新鮮で衝撃的」 アナハイムで過ごした日々は、全てが新鮮で衝撃的でした。視野も広がり、さらに世界への興味も広がるきっかけとなりました。(勝山)

「国際理解とは」 親善大使として感じたことは、互いの親交をより深めるためには、まずお互いがそれぞれの食文化や歴史、地域の特徴などを知ることが大切だということです。(田山)

Looking forward to seeing you at Saturday Salon!

# どうようサロンにきてみませんか？

水戸市国際交流センターで毎月定期的に開催している、国際交流・情報交換サロン“どうようサロン”。実は15年以上の歴史があります。協会主催の他の行事とは異なり、基本的に参加者の自由意志で交流が行われています。最近はどうな様子なのでしょう。第1土曜日のサロンでインタビューしてみました。



### 参加するには...

1. サロンの当日、国際交流センターに来館する
2. 受付で名前を書く
3. 名札を作り、胸につける(ニックネームOK)
4. 会話を楽しむ

### How to participate ...

1. Come to Int'l center on the day
2. Write your name at the reception
3. Have your name plate
4. Enjoy chatting



12:30~ 開始早々から活気がありました。「久しぶり!!」という声も聞こえました。英語のほかに、フランス語や中国語も聞こえてきました。

13:00前後 参加者が増えて、参加者の提案でグループを2つに分けました。あるグループは日本や外国の観光地の話で盛り上がり、別のグループは、英語で会話し、質問カード“どんな時緊張するか?”で、日本人が“仕事で失敗した時”と答えたのに対して、北米出身者が“そんなことないよ”と異文化を感じるやりとりになっていました。

13:30~ 初参加の高校生2人が新たに加わり、英語で交流を始めました。

14:00~ 話が弾んだ参加者数人が、引き続き会話を楽しんでいます。

気軽に話しかけてください。

### Participants' voice

## 参加者の声

●語学学習目的の人もありますが、それではかえって敷居が高くなると思う。言葉は関係なく、色々な人と意見交換ができる場であってほしい。

●韓国サロンと中国サロンは韓国人や中国人の参加者が少なく、残念な思いをすることが多いです。留学生で日本語を話したいと思っている人もいますと思うので、来てほしい。

●英語のみでなく、日本語で会話ができるように。

●サロンは偶然知りましたが、世代を超えて友達になれるところがよい。自分の想いを英語で伝える練習にもなる。

●2006年から参加していますが、異文化交流ができてとてもよい。

●このような、会ったことがない人と出会える場というのはなかなかない。それが無料というのがとてもよい。

●水戸在住の外国人親子と友達になりたいと思い初めて来ました。

### ジョイスさん

長年の参加者です。誰もが気軽に話せるように場の調整役もしていただいています。

English schoolではなく、exchangeの場になるよう心がけてきましたが、皆さんも楽しまれていてうれしいです。英語が苦手でも輪に入れるように工夫しています。おしゃべりの中から、文化の違いでなるほどと思うこともあり、思いがけない発見もあります。

### 協会の担当者

サロンは参加者により雰囲気を作られています。「また来てね」とお互い声を掛け合って、皆で友達になってください。外国人市民との交流を期待している方が多いので、認知度が高まって身近な存在になってほしいです。

“Good for inter-cultural communication.” “Good to be an open opportunity to share ideas.” etc.

### ■Multilingual Salon

国籍・言語に関係なく交流したい方は“どうようサロン” 毎月第1土曜日(1st Sat.)

### ■Korean Salon

韓国出身の方、韓国や韓国語に興味のある方は“トコトコ韓国” 毎月第3土曜日(3rd Sat.)

### ■Chinese Salon

中国出身の方、中国や中国語に興味のある方は“ニーハオ!中国” 毎月第4土曜日(4th Sat.)

※日程を変更する場合がありますので、HPで確認ください。

■時間 12:30~14:00(途中での参加、退席可能)

■場所 水戸市国際交流センター 2階交流サロン 無料、事前申込不要



多くの外国人市民の参加をお待ちしています。  
Foreign citizens are most welcome!



事業報告

◆親と子の国際講座

～なりきり!!せかい体験ツアー～(6月29日⊕)

市内の小学生の親子が参加し、5大陸・5カ国の簡単な遊びや料理などの体験、写真などを通して海外の人びとの生活、世界遺産などについて楽しく学びました。

◆サマークラス for ジュニア ～ガーナ編～

(7月27日⊕)

身体を使ったゲーム、ガーナの民族楽器に触れることなどを通して、外国人との交流が面白い、異文化体験が楽しいということを見学が体験しました。

◆花火観賞会(8月2日⊕)

外国人と日本人が共に花火を観賞し、楽しい時間を過ごしました。日本伝統の遊びを楽しんだり、短冊に願いを書いて七夕飾りに付けたたりして夏の風情を楽しみました。

◆つくってみよう!世界の料理

～パキスタン編～(9月7日⊕)

スパイスを使った本格的なチキンカレーと、デザート作りを体験しました。パキスタンの音楽や香りも楽しみながら、本場と同じスタイルで、“ナン”と一緒に味わいました。

◆世界の歩き方講座

～ハプスブルク帝国編～(9月17、24日⊕)

ハプスブルク帝国の中心であったオーストリアや、その周辺諸国に焦点を当て、帝国の足跡や文化遺産などを中心に、各国の歴史や文化、街の楽しみ方などを2回にわたり学びました。

◆世界の歩き方講座

～イタリア編～(10月9、16日⊕)

音楽・声楽の話題を交え、イタリア・リグーリア州(ジェノバ、ポルトフィーノなど)の歴史や文化、食等について2回にわたり学びました。

◆国際交流パーティー(お月見) (10月5日⊕)

様々な国籍の方が集まり、バラエティーに富んだ料理や、茶道や書道などの日本文化体験コーナーを楽しみました。



今後の行事予定

◆国際交流パーティー(新春)

美味しい料理を楽しみながら、外国人の方のお国紹介やゲームで交流しましょう。申込みが必要です。

2014年1月25日(土)開催

◆国際交流のつどい

国際交流団体活動紹介・バザー、国際協力・交流を身近に感じていただけるような企画を予定しています。

2014年2月～3月予定

【外国人対象】For Foreign Residents

◆市内ウォッチング

～City Tour For Introducing Public Facilities～

11月21日(木)(November 21(Thu.))

◆スキーツアー ～Ski Tour～

白銀の世界でスキーを楽しみませんか。

2014年2月予定(February, 2014)

◇機関紙へのご意見やご感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで  
休館日：月曜日、祝日(土曜日を除く)

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(公財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

<http://www.mitoic.or.jp/>

E-mail: [mcia@mito.ne.jp](mailto:mcia@mito.ne.jp)

